

HIROSHIMA

AWARD

ひろしま街づくりデザイン賞

ひろしま街づくりデザイン賞

都市デザイン

まちづくり

<http://www.city.hiroshima.jp>

URL：広島市ホームページ

E-mail：urban-d@city.hiroshima.jp

tel.082-504-2277 fax.082-504-2029

〒730-8586 広島市中区国泰寺町 1-6-34

広島市都市整備局都市計画課都市デザイン係

DESIGN

11th URBAN

11th URBAN

DESIGN

第11回

ひろしま街づくり

デザイン賞

AWARD

HIROSHIMA

HIROSHIMA
AWARD
DESIGN
URBAN

URBAN
DESIGN
AWARD
HIROSHIMA

広島市都市整備局都市計画課都市デザイン係

部門賞

建築物・工作物部門

障害福祉サービス事業所
「いしうちの森」



緑化部門

喫茶店
「ロシナンテ」の壁面緑化



街並み部門

可部の街並み
①可笑屋②永井邸③三木邸



サイン・アート部門

新己斐橋橋脚の壁画



まちづくり活動部門

猿猴川河童まつり



水の都ひろしま部門

基町環境護岸
(愛称:基町POP'La通り)のPPC野外上映会



環境にやさしい街づくり部門

NPO法人ひゅーるぼん
「コミュニティはっとスペースぼんぼん」



建材の再利用部門

五月が丘の家・蔵の移築再生



夜景づくり部門

京橋のライトアップ



■障害福祉サービス事業所「いしうちの森」（建築物・工作物部門）



●所在地/佐伯区五日市町大字石内3912番地 ●施主/社会福祉法人 それいゆの会
●設計者/有限会社 宮森洋一郎建築設計室 ●施工者/千代田工業 株式会社 ●概要/障害
福祉サービス事業所（就労継続支援B型） 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階建
建築面積:476.47m² 延床面積:786.06m² ●完成時期/平成19年5月

●選考理由/自然に囲まれた斜面地に周辺環境とうまく調和するように配慮して建築された建物である。敷地の段差を利用して、建物のボリュームが大きく見えないよう配慮するとともに、ガラスを多用して透明性のあるデザインとすることにより、周辺空間との連続性を表現している。シンプルなデザインではあるが、建築設計における空間構成の巧みな技術が優れている。

■喫茶店「ロシナンテ」の壁面緑化（緑化部門）



●所在地/安佐北区口田四丁目20番7号 ●施主/山本妙子 ●概要/住宅兼店舗
木造2階建 建築面積:82.64m² 延床面積:165.29m² ●完成時期/昭和48年11月

●選考理由/外壁のほとんどがつる性の植物で覆われ、その外観は建物とうまく調和し、街並みに潤いを与えている。道路沿いに開かれた緑化空間として、通りゆく人々の心を和ませ、地域のシンボルとなっており、長期にわたる維持管理の努力が評価できる。

■可部の街並み ①可笑屋 ②永井邸 ③三木邸（街並み部門）

①可笑屋



②永井邸



③三木邸



●所在地/①安佐北区可部三丁目34番1号 ②安佐北区可部三丁目23番3号 ③安佐北区可部三丁目23番16号 ●施主/①特定非営利活動法人 ウイングかべ ②永井チズ子 ③三木 正 ●設計者/①河本 蔵 ②、③一級建築士事務所 株式会社 加納設計 ●施工者/①有限会社 栗坂工務店 ②有限会社 建人 ③株式会社 持田組 ●概要/①障害者が働く喫茶店及び町民相互の交流と情報発信のサロン 木造2階建 建築面積:158.27m² 延床面積:249.90m² ②専用住宅 木造2階建 建築面積:130.90m² 延床面積:213.70m² ③専用住宅 木造2階建 建築面積:136.20m² 延床面積:236.20m² ●完成時期/①平成18年7月 ②平成18年5月 ③平成13年2月

●選考理由/昔ながらの古い建物が大切に保存・活用され、旧雲石街道の面影を残す街並みである。広島市内に残存する数少ない歴史的な街並みであり、地域を愛する住民の強い思いと努力がうかがえる。この3件は別々の案件として応募されたものであるが、それぞれが街並み形成に貢献しており、3件を合わせて評価した。

■新己斐橋橋脚の壁画（サイン・アート部門）



●所在地/西区己斐本町一丁目（こいっ子ふれあいの水辺） ●活動団体名（代表者）/
エコロジー研究会ひろしま（会長 久保允誉） ●設計・施工者/こだまこすえ ●概要/橋脚を
利用した壁画（水族館をイメージした壁画） 壁画の大きさ:縦2.4m 横6.5m ●完成
時期/平成19年3月

●選考理由/落書きの対象であった橋脚に壁画を描いたことにより、暗いイメージのあった
橋下は、明るい雰囲気を出す場所に一変した。壁画の周辺では、月1～2回の清掃活動
や子供達への絵画教室、映画の上映会などが行われている。

■猿猴川河童まつり（まちづくり活動部門）



●活動地域/猿猴川東部河岸緑地 ●活動団体名(代表者)/段原地区町づくり協議会〔猿猴川河童まつり実行委員会〕(会長 高木修一) ●活動内容/広島県西部を貫流する太田川の恵みを、上・中・下流域の住民が実感し、自然保護、環境保全を目指していく事を念頭に置き、各流域間の交流活動に取り組んでいる。とりわけ、猿猴川流域において、流域地区の賑わいや活性化を図り、広がりのある古里づくりを目指している。 ●活動開始時期/平成9年4月

●選考理由/子供から高齢者まで地域住民を中心に様々な市民が一体となって取り組んでいるまつりで、地域に活力を与えている。10年以上にわたる活動において、毎回、様々な企画を打ち出し、街の新たな魅力を再発見するイベントとして定着した。地域ぐるみの理想的な活動のモデルとして、こうした活動の拡充が期待される。

■基町環境護岸（愛称:基町POP'La通り）のPPC野外上映会（水の都ひろしま部門）



●活動地域/中区基町環境護岸 ●活動団体名/ポップラ・ペアレンツ・クラブ(PPC) ●活動内容/
「水の都ひろしま」の賑わいと魅力にあふれた愛される水辺づくりのために、基町POP'La通りの河岸緑地
で除草・清掃、樹木の手入れ、毎月定例のピクニック&カフェのほかコンサートなどのイベントを行っている。
野外上映会では、被爆から13年後のこの場所が物語の舞台であり、ロケ地にもなった映画「夕凧の街 桜
の国」を上映し、300名以上の観客が河岸緑地の開放的な雰囲気の中で、情感あふれる映画を味わった。
●活動開始時期/平成18年7月 ●撮影/坪島 遊、浦田伸一

●選考理由/水辺で憩い、川の変化を身近に感じることができるよう、川岸にスクリーンを設置し、広島を舞台とした映画の野外上映会を実施した取組である。
基町環境護岸のゆるやかなスロープを利用した会場設営や、草を刈った部分と刈り残した部分とで表示した観客席や通路など、河川空間の活用手法も評価した。

■NPO法人ひゅーるぽん「コミュニティほっとスペースぽんぽん」(環境にやさしい街づくり部門)



●所在地/安佐南区川内六丁目28番14号 ●施主/NPO法人コミュニティリーダーひゅーるぽん ●設計者/一級建築士事務所 有限会社 ラーバン ●施工者/クラブとんとん(代表 角原工務店) ●概要/障がいのある人の作業所を母体とした街づくり、地域交流、ボランティア育成の機能を持つ複合施設 木造1階建 建築面積:108.85m² 延床面積:108.37m² ●完成時期/平成18年12月

●選考理由/屋根全体に芝生等を敷き詰め屋上緑化を施すとともに、太田川流域の間伐材、土壁、漆喰などの自然素材を多く用い、人と環境にやさしい建物を完成させた。また、様々な人々が参加し、手づくりでつくり上げた建物であり、周辺環境と調和し、外部の人々も広く利用できる公共性の高い憩いの場となっていることも評価した。

■五月が丘の家・蔵の移築再生（建材の再利用部門）



- 所在地/佐伯区五月が丘五丁目25番12号
- 概要/住居兼アトリエ 木造2階建
- 完成時期/平成19年7月
- 施主・設計者/福島俊を
- 建築面積/67.31m²
- 延床面積/110.50m²
- 施工者/株式会社西津
- 選考理由/古い土蔵の部材を再利用し、細部に至るまで丁寧に作り上げた建物である。古材を利用しながら新しいデザインを取り入れ、現代的なたたずまいと温かみのある空間をつくり出しており、建材の再利用のモデルにふさわしい建物として評価できる。

■京橋のライトアップ（夜景づくり部門）



●所在地/中区橋本町～南区京橋町 ●設置団体名/国際ロータリー第2710地区 2006～2007年度地区大会 ●概要/橋梁 全長64.8m 高欄下部:LEDスポットライト140台設置 橋脚:メタルハライドランプ投光器4台設置 ●完成時期/平成18年10月

●選考理由/石造りの高欄など建造時期である昭和初期の姿を今日まで残している数少ない歴史的資源（被爆建造物）の再認識につながる取組である。毎日、日没から午後11時まで点灯し、水面に風情ある美しい姿が映し出され、京橋川の幻想的な雰囲気醸し出しており、「水の都ひろしま」の新たな魅力づくりの取組として評価した。

奨励賞

建築物・工作物部門

みゆきギャラリー



まちづくり活動部門

向洋半島ほこり隊



環境にやさしい街づくり部門

広島マツダ宇品本店



■みゆきギャラリー（建築物・工作物部門）



●所在地/西区草津東三丁目5番11号 ●施主/小泉隆司 ●設計者/中電技術コンサルタント株式会社 ●施工者/株式会社 鴻池組 広島支店 ●概要/日本酒文化情報研究館 鉄筋コンクリート造 地上2階一部3階建 建築面積:623.90m² 延床面積:1,171.69m² ●完成時期/平成19年4月

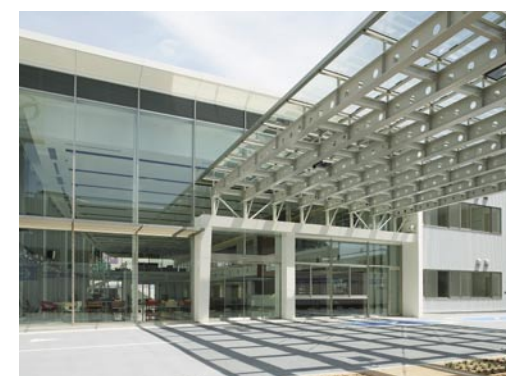
●選考理由/旧西国街道の街並みの残る草津地区の通りの雰囲気を変えないよう白壁や勾配屋根を採用するとともに、敷地形状に合わせて扇形の外観とすることなどにより、古い街並みとの融合を図っている。今後、当地区のまちづくりの拠点的な施設としての活用が期待される。

■向洋半島ほこり隊 (まちづくり活動部門)



●活動地域/南区青崎地区 ●活動団体名(代表者)/向洋半島ほこり隊(伊藤信子) ●活動内容/町に残っている古い共同井戸、神社等の歴史について学び伝えながら、青崎地区の活性化に努めることを目的とし、活動している。「向洋半島おもしろマップ」や痘瘡神社への案内マップなどを作成し、町歩き活動を通じて参加者同士の交流を図ったり、地域の小学校において紙芝居を実施するなど、積極的な活動を行っている。 ●活動開始時期/平成12年2月 ●選考理由/日頃気付きにくい地域の魅力にスポットを当て、歴史、文化、慣習などを掘り起こし、地域住民がそれらを再認識するための活動を継続的にやっている。活動への参加者が、小学校の「総合的な学習の時間」の講師を依頼されるなど、活動領域が広がっており、今後のさらなる発展が期待される。

■広島マツダ宇品本店 (環境にやさしい街づくり部門)



●所在地/南区宇品東五丁目3番67号 ●施主/東尾道商業開発 株式会社 ●設計者/株式会社 マキ建築設計事務所 ●施工者/株式会社 熊谷組 広島支店 ●概要/店舗、工場、駐車場、倉庫 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上2階建 建築面積:3,063.47m² 延床面積:5,254.14m² ●完成時期/平成19年7月 ●選考理由/太陽光発電システムや氷蓄熱空調システムの利用、ガラスの熱線反射フィルムの貼付、アスファルトへの遮熱性処理舗装など環境負荷の低減に資する技術を多く取り入れ、環境にやさしい街づくりに貢献している。今後とも、地元を代表する企業の一つとして、環境問題に対する先進的な取組が行われることを期待する。

あなたが選ぶ景観賞 ――それがひろしま街づくりデザイン賞です。

ひろしまの街は山、川、海の豊かな自然に囲まれ美しい街をつくる条件にめぐまれた環境にあります。

広島市では、魅力ある街づくりを進めるために、平成6年度から「ひろしま街づくりデザイン賞」を実施しています。これは、市民の皆さんから、良好な景観の形成に貢献している建物や看板、活動などを募集し、その中から優れたものについて表彰する制度です。

平成12年度までは毎年度実施していましたが、平成13年度から、募集から選考・表彰まで

を2カ年度にわたって実施しています。

また、平成13年度の募集（第8回）から、特別表彰「水都ひろしま部門（第9回からは「水の都ひろしま部門」に名称変更）」を追加したほか、部門賞のほかに「奨励賞」を設けるなど、広島らしい魅力を創造している物件や活動を幅広く表彰できるようになりました。さらに、第10回から「夜景づくり部門」を追加し、第11回の今回からは「環境にやさしい街づくり部門」及び「建材の再利用部門」を追加し、全9部門で募集を行いました。

賞の種類

次の9つの部門賞があります。総合的にみて特に優れたものは大賞として、また、部門賞の選外となったものについても、広島らしい良好な景観の形成に貢献すると認められるものは奨励賞として表彰します。

部 門	対 象	要 件
建 築 物 ・ 工 作 物	街並みに調和した、優れたデザインのもの 例：集合住宅、戸建住宅、商業ビル、ホテル、改築・改装により魅力を増した店舗など	おおむね3年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの
緑 化	通りへの配慮がなされ、街に潤いを与えているもの 例：集合住宅や商業ビルなどの緑化、戸建住宅や店舗のガーデニングなど	年数の要件なし
街 並 み	魅力ある街並みをつくり出しているもの 例：遊歩道、住宅団地、商店街、オープンスペースなど	年数の要件なし
サ イ ン ・ ア ー ト	街角や建築物などのアクセントになるもの 例：街角の彫刻、塀や仮囲いに描かれた絵、広告看板、店舗の日よけ、ラッピングされた公共交通機関など	おおむね3年以内に完成したもの、又は改装されたもの
ま ち づ くり 活 動	地域住民など複数の人がかかわって行われている活動 例：地域の魅力を高めるイベント、環境緑化・緑化活動など	おおむね5年以上継続しているもの
水 の 都 ひ ろ し ま	川や海の水辺と調和したもの 例：水辺に顔を向けた建築物や、水辺を舞台とした活動など	建築物については、おおむね3年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの。活動については年数の要件なし
環 境 に や さ し い 街 づ くり	地球温暖化防止、自然環境保全などの取組により、環境にやさしい街づくりに貢献するもの 例：屋上や壁面の緑化、太陽熱等のエネルギーの有効活用、自然との触れ合いの場を創出した活動など	建築物については、おおむね3年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの。活動については年数の要件なし
建 材 の 再 利 用 （ 特 別 表 彰 ）	建材を再利用する取組により、循環型社会の形成に貢献するもの	建築物については、おおむね3年以内に完成したもの、又は改築・改装されたもの。活動については年数の要件なし
夜 景 づ く り	明かりによる演出により、美しい夜景をつくり出しているもの 例：ライトアップされた建築物や彫刻、樹木、住宅団地、商店街など	年数の要件なし

応 募 の 対 象

広島市内で良好な景観の形成に貢献しているもの。

ただし、建築関係法令などに適合していない物件、公共施設は除きます。また、これまでにひろしま街づくりデザイン賞を受賞したものは、同じ部門への応募はできません。

募 集

2年に一度、年度当初頃から募集します。区役所・区民文化センター・公民館などの広島市関連施設や大学、専門学校などの建築関係学科へのポスター掲示、リーフレット兼応募用紙の配布、広島市の広報紙やホームページでの掲載、市政記者クラブへの情報提供等を行っています。

応 募 方 法

- ・自薦・他薦は問いません。一人何点でも応募できます。
- ・応募用紙に必要事項を記入し、写真貼付けのうえ、フィルム又はデータファイルを同封し、郵送してください。なお、これらの写真等は返却しませんので、ご了承ください。
- ・受賞物件については、応募写真を広島市発行の刊行物や広報誌などに使用させていただくことがあります。
- ・広島市のホームページからも応募ができます。

審 査 ・ 発 表

ひろしま街づくりデザイン賞選考委員会による写真選考、現地視察、最終選考を経て、委員による得点投票及び協議により決定します。審査の結果は募集の翌年度（6月ごろ）に発表し、表彰式を行います。受賞物件の施主、活動団体には、表彰状と銘板を、設計者、施工者等には表彰状を贈呈します。

参 加 賞

応募いただいた方全員に記念品と受賞物件等をまとめたパンフレットをさしあげます。

そ の 他

これまでの受賞物件をパンフレットにまとめ、都市計画課都市デザイン係の窓口で配布しています。また、建築関係のイベントなどでのパネル展示も行っています。

ひろしま街づくりデザイン賞について



広島市長
秋葉 忠利

広島は、天与の美しさを有した都市です。こうした自然を生かした暮らし易い広島は、市民の皆さんの努力により、更に素晴らしい都市へと発展してきました。

「ひろしま街づくりデザイン賞」は、魅力ある街づくりの推進を目指して、市民の皆さんから、良好な景観の形成に貢献している建物や活動などを募集し、優れたものを表彰しています。

第11回目を迎える今回は、地球・地域環境の改善という視点から、環境に配慮した建物や活動を対象とする「環境にやさしい街づくり部門」、資源循環型社会を目指した建物などを対象とする「建材の再利用部門」を、新たに設けました。この2部門への応募の中にも、これからの街づくりの先駆的なモデルにふさわしいものが多くあり、大変嬉しく思っています。

私たちは、個性と魅力ある美しい都市「広島」を、未来の世代に受け継いでいかなければなりません。そのためにも、本賞を通じて、市民の皆さんの良好な景観の形成に向けた取組が一層進んでいくことを期待しています。

応募期間

平成19年6月15日(金)～8月31日(金) (夜景づくり部門については6月15日(金)～12月25日(火))

応募件数

建築物・工作物部門	71件
緑化部門	17件
街並み部門	26件
サイン・アート部門	12件
まちづくり活動部門	8件
水の都ひろしま部門	31件
(新設)環境にやさしい街づくり部門	14件
(新設)建材の再利用部門(特別表彰)	6件
夜景づくり部門	27件
合計	212件

選考過程

写真選考	平成19年10月25日(木)
現地視察①	平成19年11月12日(月)
②	平成20年 2月 6日(水)
最終選考	平成20年 2月 6日(水)

表彰式

平成20年6月4日(水)

委員長の選考総評



選考委員会委員長
森保 洋之

平成6年から始まった「ひろしま街づくりデザイン賞」も、11回目を迎え、今回から、新しく「環境にやさしい街づくり部門」と「建材の再利用部門」を追加し、全9部門で募集を行いました。

新設した2つの部門は、景観を環境という視点から捉えて、屋上や壁面の緑化、自然環境保全などの取組により、環境にやさしい街づくりに貢献するものや、建材を再利用する取組により、循環型社会に貢献するものを対象にしました。その結果、新設にも関わらず、「環境にやさしい街づくり部門」は14件、「建材の再利用部門」については6件の応募がありました。いずれも環境に配慮した素晴らしい取組で、今後、更に発展していく可能性のある物件ばかりでした。殊に、市民の皆さんの、環境に対する関心の高さを知ることができたことは、嬉しいことでした。

他の部門の応募数は、建築物・工作物部門71件、緑化部門17件、街並み部門26件、サイン・アート部門12件、まちづくり活動部門8件、水の都ひろしま部門31件、夜景づくり部門27件となっており、全9部門で合計212件の応募がありました。

これらについて、厳正に審査した結果、残念ながら、大賞は該当がありませんでしたが、各部門賞と、奨励賞3件を選考しました。街中に光放つ優れたモノ・コトを、市民の皆さんに代わって、幾つか新たに選考させていただいたことになります。

複雑な社会情勢を受けて、良好な景観を生み出すモノ・コトも多岐にわたっています。魅力ある美しい街づくりは、良い市民による、良い環境づくりへの多様な眼差しから生み出されることを基本にしつつ、今後も、様々な観点から、街づくりを捉え、広島の街が、益々美しく、人にやさしい街へ、力強く進展していくことを願って止みません。

選考委員

委員長	森保 洋之
委員	大森 豊裕
委員	柳 幸典
	原田 佳子
	清田 誠良
	平田 圭子
	三島 久範
	秀浦 純治
	中村 隆行
	国野 友子
	友川 千寿美
	高本 祐
	熊谷 和子

